

関係各位

公益財団法人 原子力安全研究協会

**平成28年度厚生労働省委託  
原子力施設内の緊急作業時の被災労働者対応のための専門人材育成等事業  
「導入研修（医療活動コース、放射線管理コース）」開催のご案内**

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の諸活動に関しましては、ご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、厚生労働省より「原子力施設内の緊急作業時の被災労働者対応のための専門人材育成等事業」を受託し、原子力施設内での緊急作業を行う労働者に対し、事故予防の観点から、労働衛生・産業保健の対応ができ、かつ、被災労働者に対し確実な医療の提供ができることを目標とした研修会を下記の日程で開催いたします。

つきましては、本研修会に、関係者のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

**1. 開催日 全3日間コース**

コース名	日 程
医療活動コース	①平成28年10月24日（月）～10月26日（水）[志賀、七尾] ②平成28年11月13日（日）～11月15日（火）[浜岡] ③平成28年12月16日（金）～12月18日（日）[美浜]
放射線管理コース	①平成28年11月26日（土）～11月28日（月）[泊]

※いずれのコースについても定員を超えた際等、人数を調整させて頂く場合がございます。予めご了承下さい。

**2. 場 所**

コース名	開催場所【別紙1】
医療活動コース	①北陸電力・原子力技術研修センター（石川県羽咋郡志賀町） 及び七尾サンライフプラザ（石川県七尾市） ②中部電力・浜岡原子力館（静岡県御前崎市） ③関西電力・美浜原子力PRセンター（福井県三方郡美浜町）
放射線管理コース	①北海道電力・原子力PRセンター（北海道古宇郡泊村）

**3. 対象者・募集人員**

受講対象者は、以下の職種の者とします。

医師、救急救命士、保健師、看護師、診療放射線技師、放射線管理を担当する者、  
ロジスティクスを担当する者

10～15名程度/回

**4. カリキュラム(案) (別添1)**

本研修では、医療活動に直接携わる職種向けの**医療活動コース**と、放射線管理やロジスティクスを行う職種向けの**放射線管理コース**の2つに分け、役割に応じて必要な項目を重点的に学習できるよう実践的な研修のカリキュラムを職種別に組んでいます。

1) DMA T研修を受講された方は、医療活動コース1日目午前の受講が免除されますので、参加申込書の受講歴に記載して下さい。

2) 但し、医療活動コース①については、1日目午後に志賀原子力発電所の見学をします。また、講義会場が北陸電力・原子力技術研修センター（地図参照）となりますので、

同コース1日目午前の受講の免除を希望する方は、各自で会場迄お越し願います。

3)なお、カリキュラムは、施設見学可能日等の状況などにより開催期間内で変更の可能性あることをご了承下さい。

## 5. 申し込み方法（参加費無料）

参加申込書【別紙2】を平成28年9月26日(月)【必着】までに当協会宛にFAXにてご送付下さい。申し込み締切日以降に、折り返し「参加登録票」を（勤務先FAX番号へ）送信させていただきます。

申し込み締切日以降も定員に満たない開催については、随時申し込みを受け付けますので、問い合わせ先までご連絡下さい。

なお、受講に係る旅費、滞在費及び宿泊費等は受講者の負担となりますのでご了承下さい。

## 6. その他

本研修を受講され修了しますと、研修修了者名簿に登録されます。その後、厚生労働省が別途実施する「原子力施設内の緊急作業時の被災労働者対応ネットワーク構築事業」において、研修修了者の同意のもと、全国の原子力施設の事故に即応する「緊急時の被ばく医療等に精通した医師等のネットワーク」の派遣候補者（**事故等の緊急時に原子力施設内（オンサイト）に派遣される登録医療スタッフ等**）の名簿に登録されることとなります。

また、災害時は派遣可能な医療スタッフ等に限られることから、オンサイトと原子力施設外（オフサイト）の医療スタッフ等の調整を目的として、原子力災害拠点病院等のオフサイト派遣に関わる名簿にも登録されることとなります。

なお、事務連絡等の詳細（集合場所・時間等）は、参加締切後の「参加登録票」にてご案内いたします。以上

### ◎平成27年度「導入研修」受講者からの声

5日間のプログラムに参加した。プログラム内容は知識レベルの復習をした上で、技術的に対応できるよう実習形式で実際にやってみるということをテーマごとに行っており、工夫がなされていると感じた。知識として知っていても、いざ体と頭が動くかということなかなか容易ではないということに気付くとともに、継続的に技術を維持するようなフォローアップトレーニングがあるとさらに良いと思われた。

危機に準備しておかなければ実際に発災の際、役に立たないどころか足手まといになることも想定されるので、今後も研鑽を続けたいと思わせてくれる研修会であった。最後になりましたが、講師の先生方やスタッフの皆さまの手厚いサポートに感謝いたします。

（産業医科大学 産業医実務研修センター 立石清一郎）



平成27年度導入研修の様子

○問い合わせ先・参加申込先：

（公財）原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所

TEL：03-5470-1982 FAX：03-5470-1978 谷田部 E-mail:yatabe@nsra.or.jp

荒尾 E-mail:arao@nsra.or.jp

# 平成28年度厚生労働省委託 原子力施設内の緊急作業時の被災労働者対応のための専門人材育成等事業 「導入研修（医療活動コース、放射線管理コース）」 会場ご案内

## 【医療活動コース】

① 平成28年10月24日（月）9:00から10月26日（水）16:30まで [志賀、七尾]



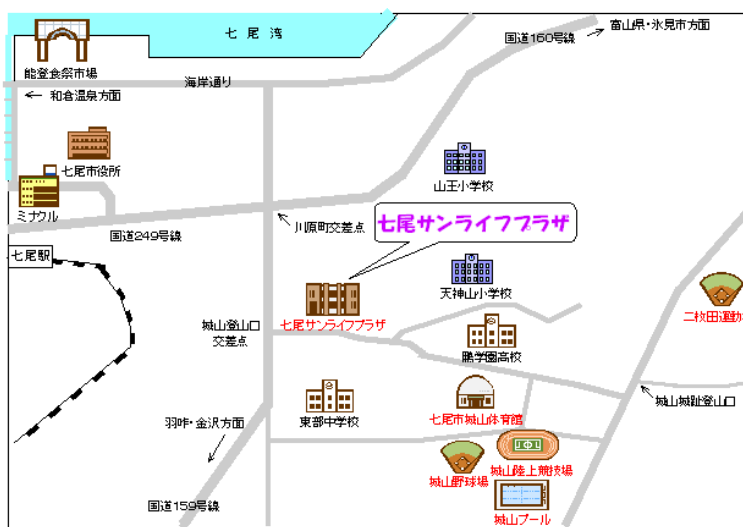
### 1 日目: 北陸電力・原子力技術研修センター

(石川県羽咋郡志賀町赤住1番地 TEL: 0767-32-4734(代表))

#### 〈アクセス〉

#### 【1 日目: 北陸電力・原子力技術研修センター】

- JR線(約2時間)  
北陸新幹線 金沢駅→(七尾線)→羽咋駅下車→(北鉄バス巖門又は荒屋経由富来行)  
→高浜下車→タクシー利用
- バス(約2時間)  
北陸新幹線 金沢駅→(富来又は門前行特急バス)→高浜下車→タクシー利用



### 2 日目、3 日目: 七尾サンライフプラザ

(石川県七尾市本府中町ヲ部38番地 TEL: 0767-53-1160)

<アクセス>

【2日目、3日目七尾サンライフプラザ】

- JR線(約2時間)  
北陸新幹線 金沢駅→(七尾線)→七尾駅下車→バス利用(以下のいずれか)
  - ・七尾市内循環バス「まりん号」・・・JR七尾駅から東回りコース利用
  - ・ななおコミュニティバス「ぐるっと7(セブン)」・・・JR七尾駅から東回りコース利用
  - ・北鉄能登バス 七尾駅前→(羽七東線)→藤野町下車 徒歩約4分  
もしくはタクシー利用(七尾駅から約10分)
- バス(約2.5時間)  
北陸新幹線 金沢駅→(門前行急行バス)→羽咋駅前下車→(羽七東 七尾駅前行バス)→七尾駅前下車→バスもしくはタクシー利用

②平成28年11月13日(日)9:00から11月15日(火)16:30まで [浜岡]



**中部電力・浜岡原子力館**

(静岡県御前崎市佐倉 5561 TEL 0537-85-2424)

<アクセス>

- JR 菊川駅から、しずてつジャストライン【御前崎線】で「浜岡営業所」下車、  
自主運行バス【相良浜岡線】または【御前崎市内線】に乗り換え  
「原子力発電所入口」バス停下車(約50分、徒歩約10分)
- JR 掛川駅から、しずてつジャストライン【掛川大東浜岡線】で「浜岡営業所」下車、  
自主運行バス【相良浜岡線】または【御前崎市内線】に乗り換え  
「原子力発電所入口」バス停下車(約70分、徒歩約10分)
- 新幹線「掛川」駅からタクシーで約40分

③平成 28 年 12 月 16 日（金）9:00 から 12 月 18 日（日）16:30 まで [美浜]



**関西電力・美浜原子力 PR センター**

（福井県三方郡美浜町丹生 TEL 0770-39-1210）

＜アクセス＞

- JR北陸本線「敦賀駅」下車 路線バス（福井鉄道 菅浜線）  
「白木」行き約 45 分、又はタクシー約 30 分  
「丹生（にゅう）大橋」下車すぐ
- JR小浜線「美浜駅」下車 タクシー約 30 分

**【放射線管理コース】**

①平成 28 年 11 月 26 日（土）9:00 から 11 月 28 日（月）16:30 まで [泊]



**北海道電力・原子力 PR センター「とまりん館」**

（古宇郡泊村大字堀株村古川 45 番地 1 TEL 0135-75-3001）

＜アクセス＞

- 札幌ー岩内バスターミナル  
中央バス「高速いわない号」札幌→小樽→余市→仁木→共和→岩内  
（約 2.5 時間）
- 倶知安ー岩内  
ニセコバス（岩内行き）倶知安→共和・小沢→岩内（約 50 分）
- 岩内バスターミナルーとまりん館  
北海道中央バス（神恵内線）岩内ターミナル→原子力 PR センター下車  
タクシー利用の場合、岩内バスターミナル→原子力 PR センター「とまりん館」

## 平成28年度厚生労働省委託

原子力施設内の緊急作業時の被災労働者対応のための専門人材育成等事業  
「導入研修（医療活動コース、放射線管理コース）」  
参加申込書

公益財団法人原子力安全研究協会

放射線災害医療研究所 谷田部、荒尾 宛

E-mail:yatabe@nsra.or.jp arao@nsra.or.jp

(以下のご記入事項は、「参加登録票」の送付時にそのまま使用します。楷書でお願いします。)

(ふりがな) 氏 名 :		年齢 : 歳
所属機関 :		
部署 :	役職・職種 :	
勤務先住所 : (〒      —      )		
勤務先	電話番号 :	
	FAX 番号 :	
	E-mail :	
受講履歴 (過去の受講歴 ※導入研修、緊急被ばく医療研修、原子力災害医療対応研修など)		
受講年度	講座名	
DMAT研修受講履歴 (医療活動コース1日目午前の受講免除: ・希望する ・希望しない )		
受講年度	講座名	
参加日程 <u>参加したいコースの日程に希望順位をご記入ください。</u>		
<b>【医療活動コース】</b>	開催日程3日間	希望順位記入欄
①平成28年10月24日(月)~10月26日(水)	[志賀、七尾]	第 希望
②平成28年11月13日(日)~11月15日(火)	[浜岡]	第 希望
③平成28年12月16日(金)~12月18日(日)	[美浜]	第 希望
<b>【放射線管理コース】</b>	開催日程3日間	
①平成28年11月26日(土)~11月28日(月)	[泊]	第 希望

- ・必要事項をご記入の上、FAXにてお送り下さい。申し込み締切日(平成28年9月26日【必着】)以降に、折り返し「参加登録票」を送信させていただきますので、特にFAX番号、E-mailは必ずご記入下さい。
- ・なお、ご記入いただいた個人情報は、当事業に関する業務以外には使用致しません。

導入研修(医療活動コース)カリキュラム(案)

(別添1)

	1日目	2日目	3日目		
	8時間	6時間	7時間		
9:00～	受付開始	M2-1)原子力発電の仕組み	M3-1)内部被ばく予防総論	9:00～	
9:30～	M1-1)災害医療概論	M2-2)原子力発電所の安全対策、緊急時体制	M3-2)内部被ばく治療	9:30～	
10:00～	M1-2)救急患者の初期評価と初期治療	M2-3)原子力事業所において想定される事故類型、過去の事故事例	M3-3)資機材および処置室の養生、除染実習	10:00～	
10:30～		M2-4)原子力施設内の緊急作業時の医療の目標、活動フロー		10:30～	
11:00～	M1-3)トリアージ総論、トリアージ訓練	M2-5)緊急作業従事者の長期健康管理		11:00～	
11:30～		M2-6)災害時の心理、メンタルヘルスケア		11:30～	
12:00～	昼休憩	昼休憩		昼休憩	12:00～
12:30～					12:30～
13:00～	M1-4)ガイダンス、イントロダクション、緊急被ばく医療の特徴等	バス移動	M3-4)急性放射線症候群の初期診療	13:00～	
13:30～	M1-5)放射線とその生物影響			施設見学	13:30～
14:00～		M3-5)多数傷病者への対応	14:00～		
14:30～	M1-6)放射線測定の基本		14:30～		
15:00～	M1-7)個人線量計、GMサーベイメータ、空間線量計の使い方	M3-6)活動シミュレーション	15:00～		
15:30～			15:30～		
16:00～	M1-8)線量評価	M3-7)質疑応答、閉会	16:00～		
16:30～	M1-9)放射線防護の基本		16:30～		
17:00～	M1-10)個人装備の装着、脱装	バス移動		17:00～	
17:30～				17:30～	
18:00～	M1-11)法令等			18:00～	

導入研修(放射線管理コース)カリキュラム(案)

	1日目	2日目	3日目	
	8時間	6時間	7時間	
9:00～	受付開始	R2-1)原子力発電の仕組み	R3-1)災害医療概論	9:00～
9:30～	R1-1)ガイダンス、イントロダクション、緊急被ばく医療の特徴等	R2-2)原子力発電所の安全対策、緊急時の体制	R3-2)トリアージ総論、トリアージ訓練	9:30～
10:00～	R1-2)医療用語等の解説	R2-3)原子力事業所において想定される事故類型、過去の事故事例		10:00～
10:30～	R1-3)放射線とその生物影響	R2-4)原子力施設内の緊急作業時の医療の目標、活動フロー	R3-3)資機材および処置室の養生、除染実習	10:30～
11:00～		R2-5)緊急作業従事者の長期健康管理		11:00～
11:30～		R2-6)災害時の心理、メンタルヘルスケア		11:30～
12:00～	昼休憩	昼休憩	昼休憩	12:00～
12:30～				12:30～
13:00～	R1-4)放射線測定の基本	バス移動	R3-4)急性放射線症候群の初期診療	13:00～
13:30～	R1-5)個人線量計、GMサーベイメータ、空間線量計の使い方			13:30～
14:00～	R1-6)線量評価	施設見学	R3-5)多数傷病者への対応	14:00～
14:30～				14:30～
15:00～	R1-7)放射線防護の基本		R3-6)活動シミュレーション	15:00～
15:30～	R1-8)個人装備の装着、脱装			15:30～
16:00～				16:00～
16:30～	R1-9)BLS	バス移動	R3-7)質疑応答、閉会	16:30～
17:00～				17:00～
17:30～				17:30～
18:00～	R1-10)法令等			18:00～